

箱根町立郷土資料館

館 報

第 34 号

2017.5.22

はじめに

本書は、箱根町立郷土資料館が平成28年度中に行ってきた諸活動について、報告するものです。Ⅰ管理・運営、Ⅱ教育普及活動、Ⅲ郷土資料収集管理の3章に分けて構成いたしました。

資料館活動の教育普及活動では、2016年の9月で5か町村が合併して箱根町が誕生して60年目を迎え、町制60周年記念事業の一環で企画展「写真でふり返る箱根町の60年」を開催し、昔の箱根町施設や行事の写真パネルや町民の方から寄贈いただいた数々の資料を展示し、60年の年月を懐かしみながら、振り返りました。

また、町内の小学生を中心に昔の文化を体験してもらう「わらじ作り」、「わらじ歩き」体験や特別行事としては夏休み期間に資料館の様々な資料を使って昔の歴史・文化体験ができる「夏休み体験広場」や仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る「正月飾りを作ろう」、毎年、恒例となっている無病息災を願っての七草がゆ作り・試食会や羽根つきやかるた取りなどの懐かしいお正月遊びが体験できる「お正月を楽しむ会」などの体験学習を開催し、箱根の伝統文化を幅広く知っていただくことができました。

その他にも、箱根探訪会や自治学習出張講座などを行い、多くの方々にご参加いただき、充実した活動を展開することができました。今後共こうした活動をとおして、郷土資料館が多くの皆様に有効に活用していただけるよう、努力していきたいと思っております。

なお、入館された方々が自由に記入できる雑記ノート(平成28年度分)から一部の方々の感想を抜き出し、「入館者の声」と題して掲載いたしました。

末筆になりましたが、展示開催はじめ、各種事業の実施に際しまして、お世話になりました関係各位には、深く感謝申し上げます。

平成29年5月22日

箱根町立郷土資料館

館長 鈴木康弘

目 次

I 管理・運営

1	郷土資料館の概要	1
	(1) 役割 (2) 事業 (3) 施設概要 (4) 組織	
2	郷土資料館運営懇話会	3
	(1) 委員名簿 (2) 会議内容	
3	平成 28 年度予算	4
4	平成 28 年度入館状況	4
5	年度別入館者の推移	5
6	図書室利用者数一覧	5
7	資料館 1 年のあゆみ	5
8	広報活動	8

II 教育普及活動

1	展示活動	8
	(1) 町制 60 周年記念事業 平成 28 年度郷土資料館企画展 (2) 展示解説	
2	体験学習	9
	(1) ワークショップ (2) 夏休み体験広場 (3) からくりパズル体験教室 (4) HAKONE ネイチャーフェスタ (5) 正月飾りを作ろう (6) 正月を楽しむ会	
3	箱根探訪会	1 5
	(1) 駒ヶ岳の初秋を楽しむ (2) 芦之湯と石仏めぐり (3) 宮ノ下れきし散策 (4) 旧街道を歩く (5) ジオから探る箱根温泉の歴史 (6) 塔之澤近代建築めぐり	
4	講師派遣事業	1 7
	(1) 学校講師派遣事業 (2) 自治学習出張講座 (3) 昔の暮らし、昔の道具体験学習の受け入れ (4) その他	
5	学習活動の支援	2 1
	(1) 石造物を調べる会 (2) ボランティア活動 (3) 博物館実習生の受け入れ (4) 神奈川県教育委員会(教諭)5 年経験者研修・社会体験研修の受け入れ (5) 箱根中学校ふれあいボランティア体験の受け入れ (6) 箱根中学校職場体験学習の受け入れ	
6	出版事業	2 3
	(1) 本年度出版物 (2) 過去出版物	

III 郷土資料の調査、収集・活用

1	調査・整理活動	2 6
	(1) 民俗調査 (2) 歴史資料	
2	資料の受け入れ	2 7
	(1) 寄贈資料 (2) 寄託資料 (3) 図書資料	
3	資料の利用	3 7
	(1) 貸出 (2) 提供	
	箱根町立郷土資料館条例他	4 2
	・付記	
	入館者の声	4 4

I 管理・運営

1 概要

(1) 役割

箱根山に生活し、またここを通過した人々の足跡を後世に伝えること、そしてこれらをもとに、今日の私たちの生き方やこれから先の生活を考えていくことは、現在に生きる私たちの責任である。

郷土資料館は、この考えのもと、箱根の考古・歴史・民俗資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに展示公開して、町民の文化の向上等に資する役割を担っているものである。

(2) 事業 ※教育目標における生涯学習施設としての郷土資料館の役割

ア 性格の位置付け

(ア) 箱根山の歴史や文化に関する資料を収集し、保管し、調査研究して、教育普及活動に供する。

(イ) 考古、歴史、民俗資料を取り扱う人文系博物館で、生涯学習を推進する実物教育機関とする。

(ウ) 箱根町の学校や諸文化施設との連絡を密に取り、箱根町の文化振興に寄与する。

イ 事業

(ア) 収集 箱根山の歴史、文化に関する資料を、町内外を問わず収集する。

(イ) 保存 収集した資料の保存には万全を期し、後世に伝えていく。

(ウ) 調査研究 考古、歴史、民俗の各資料の調査研究を行うほか、展示技術・保存技術に関する調査研究を行う。

(エ) 教育普及 各種展示の開催のほか、必要な刊行事業、研究会、講習会を教育的配慮のもとに行う。

(3) 施設概要

・所在地	神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266 番地				
・敷地面積	1,481.67 m ²	・建築面積	737.707 m ²	・延床面積	1,979.183 m ²
・建物高	19.666m	・構造規模	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建		
・開館	昭年 58 年 7 月 21 日				

(主な部屋の面積)

(単位 m²)

B 1	荷降場・荷捌室 136.50				
1 F	特別収蔵庫 46.17	第1収蔵庫 133.46	第2収蔵庫 35.38	文書収蔵庫 68.85	
	研究室 26.25	工作室 42.24	写場 68.50	燻蒸室 17.04	
2 F	教育委員会事務室等 158.1 学習室 98.22 図書室 75.87				
3 F	常設展示室 214.13 特別展示室 100.20				

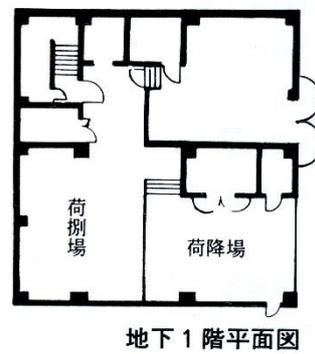
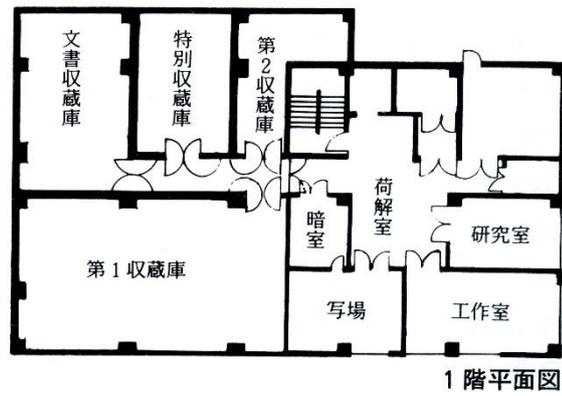
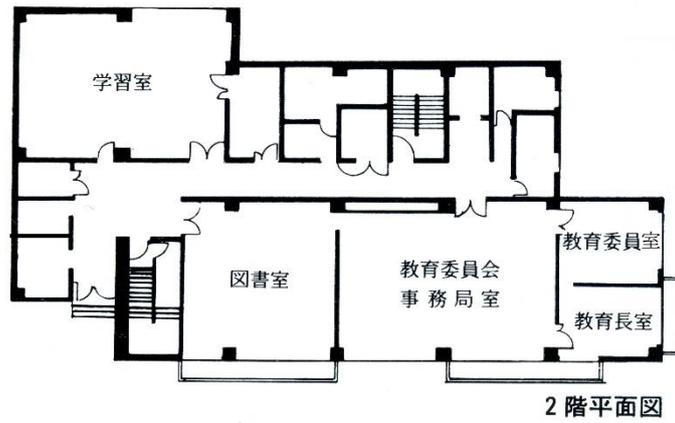
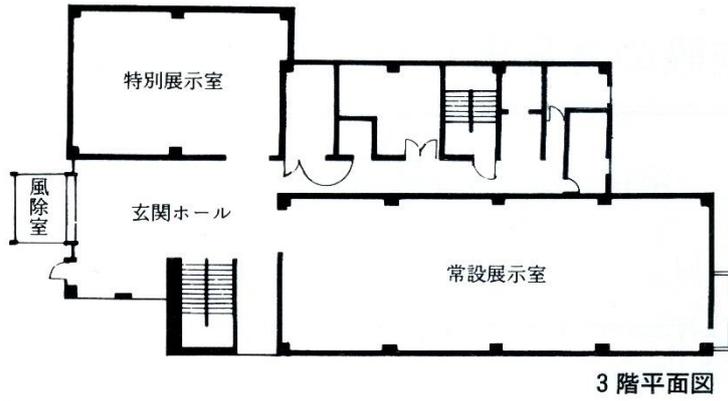
※特別収蔵庫…主に寄託・借用資料

※第1収蔵庫…木製品中心の民俗資料

※第2収蔵庫…土、石製品中心の考古資料

※文書収蔵庫…紙製品中心の歴史資料

(各階平面図)



3 平成 28 年度予算

(単位：千円)

節	金額	内 容
賃 金	1,803	事務補助員賃金
報 償 費	48	運営懇話会謝礼・体験学習協力者謝礼
旅 費	20	資料収集等旅費
需 用 費	4,802	
消耗品費	155	一般消耗品・展示開催体験学習時消耗品
燃料費	3	体験学習時燃料代
食糧費	26	体験学習時食材代
光熱水費	4,578	電気・水道代
修繕料	40	館内修繕
役 務 費	1,146	消防設備点検・ボランティア保険料・樹木枝打ち
委 託 料	2,518	清掃及び機械設備保守管理・警備・燻蒸委託
使用料及び賃借料	36	テレビ受信料・道路通行料・AED 借上料
工事請負費	1,252	浄化槽改修工事
負担金補助金及び交付金	13	県博物館協会負担金
合 計	11,638	

4 平成 28 年度入館状況

(単位：人、入館料は円)

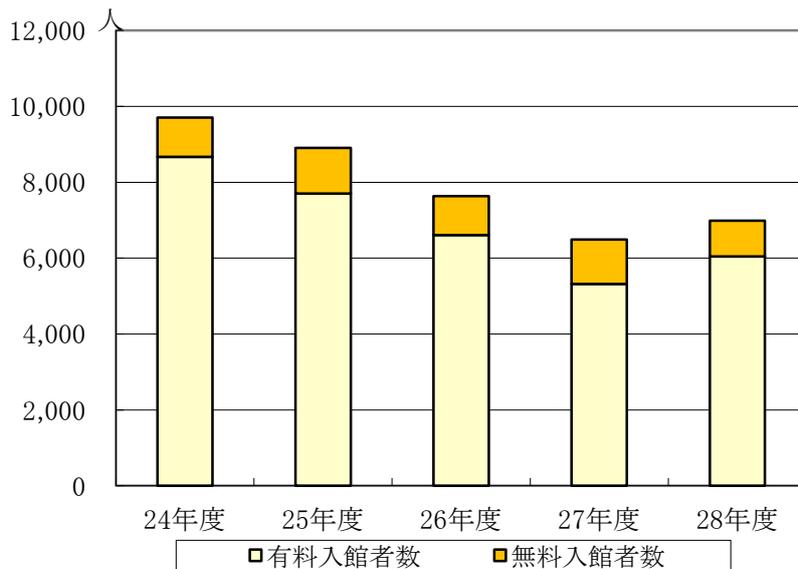
	有 料								無 料						合 計			
	個 人		団 体		割 引		小 計		町 外		町 内		小 計		合 計		入館料	
	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中		
4月	276	1	0	20	147	1	423	22	14	11	6	0	20	11	443	33	476	78,100
5月	365	2	0	0	203	0	568	2	20	35	7	4	27	39	595	41	636	102,940
6月	257	2	0	0	156	2	413	4	5	8	9	13	14	21	427	25	452	74,610
7月	305	3	0	0	170	5	475	8	19	29	19	24	38	53	513	61	574	86,650
8月	388	36	0	0	163	9	551	45	24	28	27	4	51	32	602	77	679	105,650
9月	219	0	0	0	143	0	362	0	43	2	4	0	47	2	409	2	411	64,960
10月	255	0	31	0	183	0	469	0	112	18	13	3	125	21	594	21	615	82,500
11月	314	21	60	0	251	2	625	23	10	23	16	5	26	28	651	51	702	110,640
12月	251	4	26	0	245	4	522	8	17	27	6	29	23	56	545	64	609	91,050
1月	199	1	0	125	176	0	375	126	68	32	29	51	97	83	472	209	681	72,100
2月	250	0	0	0	162	0	412	0	23	8	15	35	38	43	450	43	493	73,660
3月	278	5	59	0	263	5	600	10	11	21	11	3	22	24	622	34	656	104,060
合計	3,357	75	176	145	2,262	28	5,795	248	366	242	162	171	528	413	6,323	661	6,984	1,046,920

※小中は小中学生

5 年度別入館状況の推移

(単位：人、入館料は円)

年 度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
有料入館者数	8,670	7,699	6,610	5,325	6,043
無料入館者数	1,036	1,206	1,021	1,164	941
総入館者数	9,706	8,905	7,631	6,489	6,984
入館料	1,501,520	1,438,320	1,139,830	937,050	1,046,920



6 図書室利用者数一覧

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成 24 年度	13	11	4	11	5	6	16	7	9	15	8	13	118
平成 25 年度	15	15	21	2	8	14	7	12	8	11	56	6	175
平成 26 年度	8	13	7	19	25	19	8	8	13	12	7	10	149
平成 27 年度	9	7	0	6	14	9	11	6	6	10	5	5	90
平成 28 年度	8	5	14	9	11	6	5	18	7	8	10	1	102

7 資料館 1 年のあゆみ

4 月	8 日	石造物を調べる会活動
	14 日	郷土資料館ボランティア活動
	21 日	歴史授業 (仙石原小学校)
		相武地域史研究会

	28日	神奈川県博物館協会役員会・総会 歴史授業（湯本小学校）
5月	10日	宮城野商店街ツアー（箱根ツアーズ）
	13日	石造物を調べる会活動
	15日	史跡案内 箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか
	19日	郷土資料館ボランティア活動
	23日	仙石原商店街ツアー
	26日	史跡案内（野外学習） 学芸大学附属大泉小学校
	30日	仙石原商店街ツアー
6月	10日	石造物を調べる会活動
	14日	わらじ作り体験学習（箱根の森小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	17日	歴史授業（箱根の森小学校）
	22日	わらじ作り体験学習（仙石原小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	27日	第1回運営懇話会
29日	わらじ歩き体験学習（箱根の森小学校）	
30日	わらじ作り体験学習（湯本小学校）	
	郷土資料館ボランティア活動	
7月	7日	わらじ歩き体験学習（湯本小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	8日	石造物を調べる会活動
	14日	歴史授業（仙石原小学校）
		歴史授業（湯本小学校）
	15日	自然に親しむ運動（雨天により中止）
	19日	地域学習（湯本小学校）
	22日	わらじ歩き体験学習（仙石原小学校）
	26日～8月21日	『夏休み体験広場』開催
	26日	体験広場（わらじを作ってみよう）
28日	関所歴史解説（洞爺湖・箱根中学生）	
31日	体験広場（火おこし・土器の模様つけ）	
8月	2日	体験広場（昔の道具にふれてみよう）
		新任教職員研修（歴史解説）
	4日～19日	博物館実習（5名）
	7日	体験広場（拓本って知ってる？）
	9日	体験広場（昔の道具にふれてみよう）
		からくり創作研究会「からくり教室」
10日	中学生ふれあいボランティア（資料館）	

	12日	石造物を調べる会活動
	14日	体験広場（火おこし・土器の模様つけ）
	16日	体験広場（わらじを作ってみよう）
	21日	体験広場（拓本って知ってる？）
	23日	第1回箱根探訪会（駒ヶ岳 雨天により中止）
9月	1日	郷土資料館ボランティア活動
		箱根の歴史講演 法政大学フィールドスタディ
	9日	石造物を調べる会活動
	10日	HAKONE仙石原・湖尻ネイチャーフェスタ
	10、11日	臨時休館（館内燻蒸）
	15日	郷土資料館ボランティア活動
	20日	郷土資料館ボランティア臨時活動（企画展準備）
	22日～11月13日	町制60周年記念事業「写真で振り返る箱根町の60年」
	29日	第2回箱根探訪会（芦之湯と石仏めぐり）
10月	1日、2日	早雲寺寺宝公開
	14日	石造物を調べる会活動
	17日	歴史解説（風土記の会）
	21日	ミュージアムリレー第230走
	24日	自治学習出張講座 歴史授業（函嶺白百合学園中学校）
	25日	箱根中学校職場体験
	27日	第3回箱根探訪会（宮ノ下れきし散策）
		自治学習出張講座 わらじ作り（函嶺白百合学園中学校）
		郷土資料館ボランティア活動
28日	自治学習出張講座 わらじ歩き（函嶺白百合学園中学校）	
11月	10日	第2回運営懇話会
	11日	展示解説（関東甲信越ブロック小学校校長会連協理事OB会）
	15日	歴史解説（箱根湯本芸能組合）
	16日	HAKONE大学 第8回
	24日	箱根自治学習出張講座 老人大学（箱根町生涯学習推進本部）
	28日	第4回箱根探訪会（旧街道を歩く）
12月	5日	歴史解説（風土記の会）
	9日	石造物を調べる会活動
	15日	歴史授業（箱根の森小学校）
	16日	神奈川県博物館協会役員会
	17日	歴史解説（小田原箱根善意通訳者の会）
	18日	総合学習（小田原市城山中学校）
	26日	体験学習「正月飾りを作ろう」開催
1月	5日	体験学習「お正月を楽しむ会」開催

	13日	展示解説（函嶺白百合学園小学校 昔の道具体験）
	19日	郷土資料館ボランティア活動
2月	2日	展示解説（箱根の森小学校 昔の道具体験）
		郷土資料館ボランティア活動
	10日	展示解説（仙石原小学校 昔の道具体験）
	16日	郷土資料館ボランティア活動
	17日	神奈川県博物館協会役員会
3月	1日	第5回箱根探訪会（ジオから探る箱根温泉の歴史）
	2日	第3回運営懇話会
	9日	郷土資料館ボランティア活動
	23日	第6回箱根探訪会（塔之澤近代建築めぐり）
		箱根自然講座（箱根ビジターセンター）
		郷土資料館ボランティア活動
25日	展示解説（箱根コミュニティカレッジ）	

8 広報活動

(1) マスメディア等への情報提供

月 日	掲載場所	内 容
8月 6日	神静民報	夏休み体験広場「昔の道具」の様子が掲載。
9月 17日	神静民報	Hakone「学芸」voiceで当館館長の記事が掲載。
1月 1日	ポスト	「お正月を楽しむ会」について掲載。
	タウンニュース	
1月 6日	神静民報	「お正月を楽しむ会」の様子が掲載。
1月 28日	TBSテレビ 世界ふしぎ発見！	当館及び所蔵資料（チェア等）について紹介。
3月 18日	神静民報	Hakone「学芸」voiceで学芸員の記事が掲載。

II 教育普及活動

1 展示活動

実物資料を通じた箱根の歴史や文化の情報提供・学習機会を図った。

(1) 町制60周年記念事業 平成28年度郷土資料館企画展

『写真で振り返る箱根町の60年』

昭和31年9月30日に5か町村の合併により箱根町が誕生してから、今年度で60周年を迎える。その記念事業の一環として、写真を通じて町の60年のあゆみを紹介する企画展を開催した。箱根町のこれまでのあゆみを写真パネルで振り返るとともに、町民の方から提供いただいた資料等をあわせて展示した。

- ・期 日 平成28年9月22日(木)～平成28年11月13日(日)
- ・場 所 郷土資料館特別展示室
- ・入館者数 1,082人（9月103人、10月615人、11月364人）



・ 関連事業

ミュージアムリレー

開催日 平成 28 年 10 月 21 日（金） 14：00～15：30

参加者 8 名

内 容 企画展及び常設展示解説

(2) 展示解説（土日祝に実施 実績）

毎週土日及び祝日の 10 時から 11 時、13 時から 14 時の間に常設展示の解説を希望する入館者に展示解説を行う。当日在館する学芸員がその都度対応した。

案内実績	受付回数	人数
計	10	21

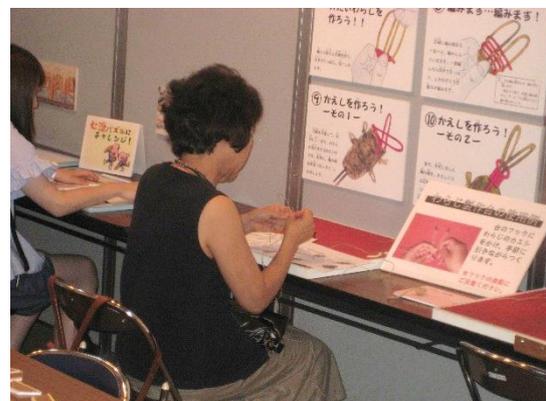
2 体験学習

資料に触れる、資料を使う、資料を作るなど体験学習を通じて、資料への理解を深めることを目的に行った。

(1) ワークショップ

ア、ミニわらじ作りコーナー

材料は直径 1 ミリの紙紐を使用し、使用する長さに切り揃えて用意しておき、来館者は自由に材料を使い作成することができる。作成料は無料(入館料のみ)で、出庫数からみると、入館者の 15%ほどが作成している。



	入館者（人）	わらじ紐使用数(本)	備 考
合 計	6,984	1,060	利用率 15.2%

イ、からくり細工にチャレンジ

箱根細工のひとつ、からくり細工(組木細工)を実際に体験してもらう。

- ・期 間 通年



ウ、七湯パズル体験

江戸時代の温泉場の様子を伝える町重要文化財『七湯の枝折』の一部をパズルにし、温泉場の様子を描いた資料に親しんでもらう。

- ・期 間 通年



エ、彩色写真にチャレンジ

モノクロ写真に色を塗った彩色古写真（横浜写真）の制作過程を疑似体験できるように、印刷した古写真を色鉛筆で彩色する。企画展開催時には、展示に使用した古写真を使用した。

- ・期 間 通年



塗り絵風景



上 見本図、左 用紙、右 完成図

オ、寄木模様のパズルで遊ぼう

伝統的な寄木細工の模様を拡大し、寄木の構造を観察できるようにしたパズルを5種類用意した。夏休み体験広場用に用意し、その後、通年の利用に供した。

・期 間 通年



(2) 夏休み体験広場

夏休み期間の行事として、箱根の歴史と文化が体験できるイベントを開催し、夏休みに多い親子連れ観光客の取り込みを図った。

①「わらじを作ってみよう」

- ・内 容 履く体験と作る体験の2つを行った。2日目については博物館実習の学生にも協力してもらい、わらじの作り方・履き方の説明を行った。
また、作成したわらじは、お土産に持ち帰ってもらった。
- ・日 時 平成28年7月26日(火)、8月16日(火) 10:00～15:00
- ・場 所 館内エントランス
- ・参加者 13名 (7/26:3名、8/16:8名)



②「火を起こし・土器の模様つけ体験」

- ・内 容 キリモミ式、ヒモギリ式、マイギリ式の3種類の方法で、火を起こす体験を行ったほか、館内では、麻ひもや貝殻、竹等を使った模様つけや土器の接合を体験するコーナーも設置した。
- ・日 時 平成28年7月31日(日)、8月14日(日) 10:00～15:00
- ・場 所 資料館玄関前、特別展示室、特別展示室前スペース
- ・参加者 17名 (7/31:4名、8/14:13名)



③「昔の道具に触れよう」

- ・内 容 火のしや炭火アイロンや黒電話など、少し前まで使われていた道具から、農具として使われていた扇風機や江戸時代の旅道具など、実際に使われていた道具に触れ、どのように使用されていたのか考えてもらった。
- ・日 時 平成28年8月2日(火)、8月9日(火) 10:00～15:00
- ・場 所 資料館エントランス
- ・参加者 24名 (8/2:4名、8/9:20名)



④「拓本って知ってる？」

- ・内 容 館内にあるレプリカの石碑や古銭を使用して普段なじみのない拓本の採拓体験をした。
採った拓本は記念に持ち帰ってもらった。
- ・日 時 平成28年8月7日(日)、8月21日(日) 10:00～15:00
- ・場 所 資料館エントランス
- ・参加者 13名 (8/7:4名、8/21:9名)



(3) からくりパズル体験教室

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会の指導の下、小学生を中心としたからくり箱の工作教室を行った。

- ・日 時 平成28年8月9日(火) 第1回:13:30～15:00 第2回:15:00～16:30
- ・場 所 学習室
- ・参加者 68名 (午前36名、午後32名)
- ・講 師 「小田原・箱根」からくりパズルを広める会



(4) HAKONEネイチャーフェスタ

芦ノ湖キャンプ村を会場で行われたイベントに事業普及の目的で参加して来場者にわらじ作り・履き体験をしてもらった。

- ・日 時 平成 28 年 9 月 10 (土) 第 1 回 10 : 00 ~ 12 : 00 第 2 回 13 : 00 ~ 15 : 00
- ・場 所 芦ノ湖キャンプ村 きつつきホール
- ・参加者 12 名



(5) 正月飾りを作ろう

仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る講習会を開催した。

- ・日 時 平成 28 年 12 月 26 日 (月) 10:00~12:00
- ・場 所 仙石原文化センター屋外
- ・参加者 8 名
- ・講 師 仙石原古式門松保存会
(午後から仙石原古式門松保存会主催の「門松づくり」が行われた)



お正月飾り作り風景



全体集合写真

(6) 正月を楽しむ会

正月の伝統行事である七草がゆ作りと、その試食を通して、箱根地方に伝わる年中行事を体験し、町民や観光客の方に箱根の民俗文化について紹介した。

- ・日 時 平成29年1月5日(木)
10:00～ お正月遊び開始 (かるた・けん玉・羽根つき・コマ回し等)
七草がゆ作りの実演
- 11:00～ 七草がゆの試食
- ・場 所 郷土資料館前駐車場、郷土資料館エントランス及び展示室
- ・協 力 箱根町女性会連絡協議会・郷土資料館ボランティア
- ・参加者 110名



七草がゆ調理



箱根かるた遊び



七草がゆ試食

3 箱根探訪会

箱根町内に残る史跡や建造物、自然の植物等の見学を通じて箱根の歴史や自然に対する理解を深めていただくことを目的として、全6回開催した。

(1) 第1回箱根探訪会「駒ヶ岳の初秋を楽しむ」

箱根の自然を紹介する探訪会として、駒ヶ岳山頂の初秋の草花と、渡りをする蝶として知られるアサギマダラをはじめ、山頂の史跡を訪ねることで、駒ヶ岳の自然と文化を深く知ってもらおうとするもの。

- ・開催日時 平成28年8月23日(火) 雨天により中止

(2) 第2回箱根探訪会「芦之湯と石仏めぐり」

鎌倉時代には地獄と称され、当時造られた地蔵菩薩や宝篋印塔などが残る元箱根石仏群と、江

戸時代以来、湯治場として人気を集め、当時から営業を続ける老舗旅館や史跡が残る芦之湯温泉を巡る。

- ・開催日時 平成28年9月29日(木) 9:30(受付)～15:00(解散)
- ・案内 紀伊国屋旅館、野坂優介(当館)
- ・参加人数 6名



六道地藏解説風景



宝篋印塔解説風景



きのくにや旅館見学風景

(3) 第3回箱根探訪会「宮ノ下れきし散策」

宮ノ下地域周辺には、江戸時代、箱根七湯に数えられた温泉場のうち、宮ノ下、底倉、堂ヶ島が集まり、戦国時代から近代に至るまでの名残が各所で見られる。その宮ノ下地域とその周辺に残る旧跡などを巡る。

- ・開催日時 平成28年10月27日(木) 9:30(受付)～15:00(解散)
- ・案内 野坂優介(当館)
- ・参加人数 11名

(4) 第4回箱根探訪会「旧街道を歩く」

今回は、箱根の自然と歴史両方を紹介する探訪会として、豊かな自然と旧街道の名残を残す飛龍の滝・須雲川両自然探勝歩道を歩いた。同所はジオサイトにも選ばれている見どころも多く、さらに沿道の植物や史跡についても案内した。

- ・開催日時 平成28年11月28日(月) 10:00(受付)～15:20(解散)
- ・案内 山口珠美(箱根ジオミュージアム学芸員)・渡邊建雄(元社会教育指導員)・高橋秀和(当館)
- ・参加人数 11名



沿道植物解説風景



飛龍の滝周辺地質解説風景



飛龍の滝見学風景

(5) 第5回箱根探訪会「ジオから探る湯本温泉の歴史」

湯本温泉は、箱根火山の基盤岩をなす早川凝灰角礫岩をはじめ、溶岩や泥流堆積物などの痕跡が

見られるなど、ジオサイトの見どころも多く、同地域の温泉の歴史とも深いかかわりを有する。

そこで今回は湯本温泉の歴史とジオサイトを併せて見学した。また、昼食は早川凝灰角礫岩の一種である白石を利用した擬洋風建築として知られ、国の重要文化財に指定されている福住旅館で食べ、館内の見学も行った。

- ・開催日時 平成29年3月1日(水) 9:30(受付)～15:30(解散)
- ・案内 福住旅館、山口珠美(箱根ジオミュージアム学芸員)・鈴木康弘(当館)
- ・参加人数 25名



白石地蔵解説風景



湯場源泉解説風景



福住旅館館内解説風景

(6) 第6回箱根探訪会「塔之澤の近代建築めぐり」

湯本・塔之澤地域は古くから温泉場として発展し、明治・大正期に建てられた建物が現在も旅館として活用されながら、国指定重要文化財、国登録文化財としても保護がなされている。また、箱根の交通網が近代化していく中で造られた旭橋、函嶺洞門、千歳橋は当時の土木技術を示す貴重な建造物として国の重要文化財に指定されている。今回の探訪会は、それらの近代の歴史的建造物を見学した。

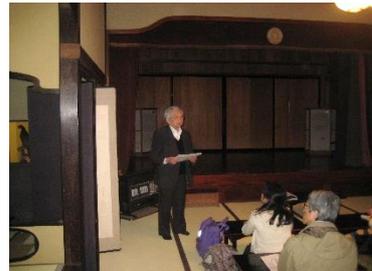
- ・開催日時 平成29年3月23日(木) 9:30(受付)～15:30(解散)
- ・案内 福住旅館、一の湯旅館本館、福住楼、鈴木康弘(当館)
- ・参加人数 28名



福住旅館解説風景



一の湯旅館本館見学風景



福住楼解説風景

4 講師派遣事業

諸団体などからの要望に応じたさまざまな講義を通して、箱根の歴史や文化について理解を深めることを図った。

(1) 学校講師派遣事業(町内公立学校との連携)

ア 箱根の歴史講師派遣授業

町立小学校3校の6年生が箱根の歴史を学ぶ機会として、郷土資料館学芸員が各小学校に出向き授業を行った。年間2時限以上で、内1時限は箱根関所と箱根旧街道について学

んだ。

(ア)仙石原小学校

- ・実施日 平成28年4月21日、7月14日
- ・内容 先史時代の箱根（担当：野坂）、関所（担当：高橋）

(イ)箱根の森小学校

- ・実施日 平成28年6月17日、12月15日
- ・内容 関所（担当：野坂）、箱根温泉の近代化（担当：高橋）

(ウ)湯本小学校

- ・実施日 平成28年4月28日、7月14日
- ・内容 先史時代の箱根（担当：野坂）、関所（担当：高橋）

イ わらじ作りと箱根旧街道を歩く

町立小学校3校の6年生がわらじを作り、作ったわらじで箱根旧街道の石畳を歩く体験を行った。資料館ボランティアとともに製作指導、歩行時の史跡の解説を行った。

(ア)箱根の森小学校

- ・わらじ作り 平成28年6月14日
- ・わらじ歩き 平成28年6月29日



(イ)仙石原小学校

- ・わらじ作り 平成28年6月22日
- ・わらじ歩き 平成27年7月29日



(ウ)湯本小学校

- ・わらじ作り 平成28年6月30日
- ・わらじ歩き 平成28年7月7日



(2) 自治学習出張講座

ア 函嶺白百合学園中学校 (わらじ作りと箱根旧街道)

白百合学園中学から依頼があり、白百合学園に出向き、中学2年生を対象に授業・体験を行った。その後、甘酒茶屋から恩賜公園まで(わらじではケンペルバーニーの碑まで)を歩く体験も行った。

①歴史授業 平成28年10月24日 14:00～15:00

②わらじ作り 平成28年10月27日 10:00～15:00

③わらじ歩き 平成28年10月28日 10:00～15:00



(3) 昔の暮らし、昔の道具体験学習の受け入れ

町内小学校3・4年生の社会科「昔の暮らし」の単元において資料館を見学した際、実際に使われた道具等の資料を用いた体験学習を行った。

(ア) 函嶺白百合学園小学校4年生

実施日 平成29年1月13日

人数 26名

(イ) 箱根の森小学校3年生

実施日 平成29年2月2日

人数 17名

(ウ) 仙石原小学校3年生

実施日 平成29年2月10日

人数 18名



函嶺白百合学園



箱根の森小学校



仙石原小学校

(4) その他

回	月	日	人数	内容及び受講者	種別
1	4	21	18	歴史授業（仙石原小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
2	4	28	11	歴史授業（湯本小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
3	5	10	20	宮城野商店街ツアー（箱根ツアーズ）	依頼
4	5	15	400	史跡案内（箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか）	依頼
5	5	23	18	仙石原商店街ツアー（箱根ツアーズ）	依頼
6	5	26	15	史跡案内（野外学習 東京学芸大学附属大泉小学校）	依頼
7	5	30	16	仙石原商店街ツアー（箱根ツアーズ）	依頼
8	6	17	26	歴史授業（箱根の森小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
9	7	14	18	関所歴史授業（仙石原小学校）	依頼
10	7	14	11	関所歴史授業（湯本小学校）	依頼
11	7	28	12	関所歴史解説（洞爺湖・箱根中学生）	依頼
12	8	2	10	歴史解説（初任・新任教職員研修会）	依頼
13	9	1	21	箱根の歴史講演 法政大学フィールドスタディ	依頼
14	9	10	13	わらじ作り体験（箱根ネイチャーフェスタ実行委員会）	依頼
15	10	1	100	歴史解説（早雲寺）	依頼
16	10	2	100	歴史解説（早雲寺）	依頼
17	10	17	30	歴史解説（風土記の会）	依頼
18	10	24	38	歴史授業（函嶺白百合学園中学校）	依頼
19	10	27	38	わらじ作り体験学習（函嶺白百合学園中学校）	依頼
20	10	28	38	わらじ歩き体験学習（函嶺白百合学園中学校）	依頼
21	11	15	5	歴史解説（箱根湯本芸能組合）	依頼
22	11	16	25	HAKONE大学 第8回	依頼
23	11	11	80	自治学習出張講座 老人大学（箱根生涯学習推進本部）	自治
24	11	11	60	展示解説（関東甲信越ブロック小学校校長会連協理事OB会）	依頼
24	12	5	30	歴史解説（風土記の会）	依頼
25	12	17	40	歴史解説（小田原箱根善意通訳者の会）	依頼
26	12	18	2	総合学習（小田原市立城山中学校）	依頼
27	1	13	26	体験学習「昔の暮らし」（函嶺白百合学園小学校）	依頼

28	2	2	17	展示解説「昔の暮らし」(箱根の森小学校)	依頼
29	2	10	20	展示解説「昔の暮らし」(仙石原小学校)	依頼
30	3	25	50	展示解説(箱根コミュニティカレッジ)	依頼

なお表中の種別に「自治」とあるのは、自治学習出張講座として開催したもの、「依頼」は、主に町外諸団体から直接郷土資料館へ依頼があったものである。

5 学習活動の支援

学習意欲のある方々の活動を直接支援することを図った。

(1) 石造物を調べる会

館内サークルによる、町内石造物調査。住民参加の調査事業として行うもので、これまで調査が行われていない国道1号沿いの石造物について悉皆調査を行う。

本年度は小涌谷地域及び大平台地域の石造物を調査したほか、調査済みのカードの整理作業を行った。

- ・活動日 原則として毎月第2金曜日開催
- ・会員 8名

(2) ボランティア活動

郷土資料館の活動に興味のある方に対し、箱根町の歴史と文化、資料館の所蔵資料に対する理解を深めていただくためにボランティアを受け入れていく。

- ・実施内容 展示作成・設置補助、体験学習の補助、図書及び収蔵資料の整理などを行う。
- ・活動日 毎月第1、第3木曜日
- ・登録者 9名

(3) 博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得に必要な博物館実習を希望する大学生を受け入れ、資料館業務を体験してもらった。

- ・実施期間 平成28年8月4日(木)～8月19日(金)(全9日)
- ・内容 歴史系実習、民俗系実習、考古系実習、教育普及系実習、展示計画実習
- ・受入人員 5名



教育普及系実習「わらじ作り」



展示制作「金太郎伝説」

(4) 神奈川県教育委員会（教諭）5年経験者研修・社会体験研修の受け入れ

異業種の体験を通して社会的視野を広げ、教育活動に生かすことを目的に学校側から依頼があったもの。

実施日 平成28年8月9日・12日・16日 1名
平成28年8月16日・23日・25日 1名 合計2名

内容 郷土資料館資料館業務の補助及びイベント補助



研修風景（わらじ作り行事補助）

(5) 箱根中学校ふれあいボランティア体験の受け入れ

中学生の地域社会へボランティア活動の場を提供する。

- ・実施日 平成28年8月10日（水）
- ・内容 図書整理、収蔵庫整理、受付の補助を体験してもらった。
- ・受入人員 2名



図書整理作業



資料収蔵作業

(6) 箱根中学校職場体験学習の受け入れ

社会参加による地域社会への気付きや社会の一員としての自覚を高めることを目的に学校側から依頼があったもの。

- ・実施日 平成28年10月25日（火）

- ・内 容 中学校生徒が郷土資料館の業務について展示解説を受け、体験広場のメニューを体験し、資料館員に業務について質疑を行った。
- ・受入人員 2名

6 出版事業

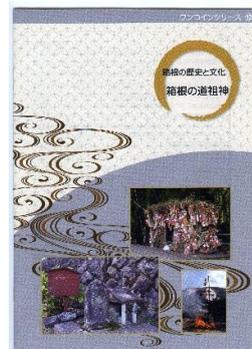
印刷物などを通して広く箱根の歴史や文化についての情報発信することを図った。

(1) 本年度出版物

ア One Coin シリーズ⑫ 箱根の歴史と文化 箱根の道祖神

- ・内 容 箱根で現在も集落の守り神として地域の人々に信仰され、旅の安全や夫婦円満を祈り、さらには子どもたちの守り神として親しまれている道祖神と、今も箱根各地において、主に小正月に行われているサイトバライなど、道祖神に関する祭りや風習について紹介した。

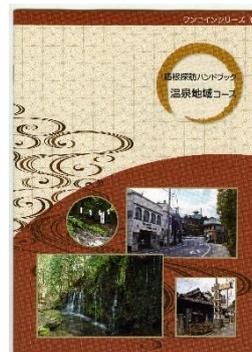
- ・ 出版日 平成 28 年 12 月 28 日



イ One Coin シリーズ⑬ 箱根探訪ハンドブック 温泉地域コース

- ・内 容 箱根町のほぼ中央に位置し、江戸時代から温泉場として賑わう宮ノ下とその周辺、明治時代に新たに温泉場として開発され、高級別荘地として知られたた小涌谷、戦後に住民たちによって温泉場として開発された大平台の3つの地域について、その見どころを全6コースで紹介した。

- ・ 出版日 平成 29 年 3 月 31 日



(2) 過去の出版物

ア 箱根叢書

No	タイトル名	著者	発行年月
1	箱根関所物語	加藤利之	1985.3
2	箱根の鳥	箱根野生鳥類調査団	1985.3
3	箱根の植物	松浦正郎・佐藤勝信	1985.3
4	はこね昔がたり	勝俣孝正・加藤利之・田代謙二	1986.3
5	箱根を歩くー自然と歴史を訪ねてー	箱根の自然と文化研究会	1986.3
6	箱根の魚類	栗本和彦・上妻信夫 石原龍雄・橘川宗彦	1986.3
7	箱根を巡る古城 30 選	小田原城郭研究会	1987.3
8	箱根の文学散歩	箱根文学研究会	1987.3
9	箱根細工物語ー漂泊と定住の木工芸ー	岩崎宗純	1988.3

10	箱根の逆さ杉	大木靖衛・袴田和夫・伊東博	1988.3
11	はこね昔がたりⅡ	安藤正平・澤田安蔵	1988.3
12	仙石原湿原の四季	井上香世子 他	1988.8
13	箱根の石仏	澤地弘	1989.3
14	箱根の昆虫ーはこねを食べる妖精たちー	佐藤勝信	1989.7
15	サルのごぶとんー箱根山動物ノートー	田代道彌	1990.3
16	早雲寺 ー小田原北条氏菩提所の歴史と文化ー	早雲寺研究会	1990.3
17	改訂版 箱根を歩く	箱根の自然と文化研究会	1991.3
18	箱根と外国人	児島豊	1991.3
19	あるく・みる 箱根八里	田代道彌	1991.3
20	はこね昔がたりⅢ	安藤正平	1992.3
21	箱根の樹木	八田洋章	1992.3
22	旅の詩人 宗祇と箱根	金子金治郎	1993.1
23	箱根火山探訪	袴田和夫	1993.3
24	箱根二十湯ーやさしい温泉入門ー	平野富雄	1994.3
25	箱根山の近代交通	加藤利之	1995.3
26	あるく・見る 萬葉集「足柄箱根歌」	田代道彌	1996.3
27	箱根旧街道「石畳と杉並木」	大和田公一・伊藤潤	1997.3
28	中世の箱根山	岩崎宗純	1998.3
29	ケンペル・バーニー祭 ー箱根自然保護運動のあゆみー	ケンペルとバーニーを讃える会	1998.1
30	箱根Q&A125ーその歴史と自然ー	箱根叢書刊行企画委員会	2000.3

イ 郷土資料館資料集

No	タイトル名	発行年月日
1	旧大平台名主藤曲家近世文書	1994.3.31
2	箱根彩景ー古写真に見る近代箱根のあけぼのー	2002.3.20

ウ 調査研究報告書

No	タイトル名	発行年月日
1	「湯治の道」関係資料調査報告書	1997.3.31
2	「街道」関係資料調査報告書	2001.3.31

エ 企画展展示図録等

No	タイトル名	発行年月日
1	早雲寺の名宝	1984.10.28

2	早雲寺の名宝	1985. 10. 27
3	和宮様香華院 阿弥陀寺の遺宝	1986. 10. 27
4	箱根神社の歴史と祭り	1987. 10. 25
5	興福院と賽の河原	1988. 10. 20
6	伝統的工芸品指定五周年記念 箱根寄木細工	1989. 10. 29
7	連歌師宗祇—その生涯と終焉の地箱根湯本—	1990. 11. 3
8	箱根旧街道石畳と杉並木	1992. 11.
9	早雲寺の歴史と文化	1993. 10. 30
10	箱根の鉄道—馬車鉄道から山岳鉄道開通まで—	1994. 7. 21
11	浮世絵特別公開 箱根の物語絵—金太郎・箱王丸・勝五郎と初花—	1994. 10. 29
12	明治の模範村 箱根権現領旧元箱根村の歴史	1995. 7. 20
13	おじいさん・おばあさんたちの学校	1995. 10. 27
14	開け行く別荘地・箱根	1996. 10. 25
15	描かれた箱根—絵画資料で見る箱根の原風景—	1997. 7. 26
16	外国人の見た Hakone—避暑地箱根の発見—	1997. 10. 31
17	白川洗石とその周辺—明治大正期を生きた木象嵌細工師たち—	1998. 10.
18	箱根町の指定文化財	2000. 10.
19	没後五百年遠忌 旅の詩人—連歌師宗祇—	2001. 8. 1
20	箱根八里—難所東坂を登る—	2001. 10. 27
21	箱根八里地図	2001. 10. 27
22	箱根は箱根—小説「箱根山」の風景—	2002. 10. 12
23	福住旅館金泉楼・萬翠楼—明治の息吹を今に伝える建築と書画	2003. 9. 27
24	七湯の枝折	2004. 9. 25
25	HAKONE1956…50年前の箱根	2006. 9. 30
26	箱根山中 村むらの仏たち	2007. 10. 25
27	まつりの風景～箱根の年中行事・正月行事から春祭りまで～	2009. 10. 17
28	東海道山の関所・箱根/うみの関所・新居	2010. 10. 20
29	まつりの風景Ⅱ～箱根の年中行事・初夏から歳末まで～	2012. 9. 29
30	バス、天下の険をいく ～箱根の自動車100年～	2013. 9. 30
31	近代箱根の名園 恩賜箱根公園・強羅公園・神仙郷	2014. 10. 4

(5) 館報

全33号 第1号 1984年3月 ～第33号 2016年6月

但し、第2号、3号、4号、5号、6号、7号、9号は、調査活動報告書との合併号

(6) One Coin シリーズ

No	タイトル名	発行年月日
1	One Coin シリーズ① 箱根探訪ハンドブック 芦ノ湖一周コース	2009. 5. 15

2	One Coin シリーズ② 箱根探訪ハンドブック 芦之湯コース	2009. 12. 25
3	One Coin シリーズ③ 箱根探訪ハンドブック 仙石原コース	2014. 9. 10
4	One Coin シリーズ④ 箱根探訪ハンドブック 宮城野コース	2013. 3. 31
5	One Coin シリーズ⑤ 箱根の歴史と文化 箱根温泉の歴史	2013. 3. 31
6	One Coin シリーズ⑥ 箱根探訪ハンドブック ニノ平・強羅コース	2014. 3. 31
7	One Coin シリーズ⑦ 近代建築 富士屋ホテル	2014. 3. 31
8	One Coin シリーズ⑧ 近代建築 旅館建築	2015. 3. 31
9	One Coin シリーズ⑨ 箱根探訪ハンドブック 湯本・塔之澤 温泉場コース	2015. 3. 31
10	One Coin シリーズ⑩ 箱根探訪ハンドブック 湯本～畑宿街道コース	2016. 3. 31
11	One Coin シリーズ⑪ 近代建築 別荘建築	2016. 3. 31
12	One Coin シリーズ⑫ 箱根の歴史と文化 箱根の道祖神	2016. 12. 28
13	One Coin シリーズ⑬ 箱根探訪ハンドブック 温泉地域コース	2017. 3. 31

Ⅲ 郷土資料の調査、収集・活用

1 調査・整理活動

(1) 民俗調査

ア 石造物調査

(ア)活動内容

これまで石造物調査が行われていない国道 1 号沿いなどを、ボランティア調査員とともに調査を進める。

(イ)調査員

担当学芸員及び石造物を調べる会会員（ボランティア）9名。

(ウ)経過

- 4月8日 ガイダンス
- 5月13日 小涌谷地域調査
- 6月10日 資料整理
- 7月8日 大平台山神神社調査
- 8月12日 資料整理
- 9月9日 大平台山神神社調査
- 10月14日 資料整理
- 12月9日 大平台浅間山・仙元神社調査
- 1月13日 資料整理
- 3月10日 大平台子育阿弥陀如来・藤曲公園・姫の水等調査

※11月及び2月は中止

(エ)成果

23基（小涌谷地域3基、大平台地域20基）

今年度は主に大平台地域にある石造物を調査したほか、調査成果の公開を視野に、調査カードの清書・分類作業を行った。

(2) 歴史資料

受入資料の整理・収蔵庫への配架、写真資料のデジタル化など

2 資料の受け入れ

(1) 寄贈資料

登録	資 料 名	寄贈者	種別	点数
5/11	蘆湖融名品保存願控、明治三十七八年戦役従軍記章、明治三十七八年従軍記章之証、勲八等勲記、白色桐葉章、白色桐葉章及賞金授与記、賞賜者に対する陸軍大臣名による訓示、明治三十七八年従軍記章ヲ受ケタル者届出心得、日露戦役三十周年記念メダル、日露戦役三十周年記念メダル交付通知、大正十四年国勢調査記章、明治二十一年日本赤十字社記章、愛国婦人会通常会員記章、在郷軍人会記章	個人	歴史	15
6/7	「MAP OF KANAGAWA PREFECTURE」(神奈川県観光課、1966年発行)	個人	歴史	1
7/29	箱根のしおり	個人	歴史	1
3/21	箱根湯本駅前での大名行列写真(昭和26年頃撮影)	個人	歴史	1
3/31	山崎地域「山の神講」関係文書、御神体ほか	湯本山崎「山の神講」	歴史	19

(2) 寄託資料

登録	資 料 名	寄託者	種別	点数
9/1	手形之事(元禄7年7月18日)	個人	歴史	1

(3) 図書資料 他

著者・出版社	書名等
神奈川地学会	神奈川地学 2015 No.80
財団法人 報徳福運社	報徳博物館館報 第18号
渋沢栄一記念団	青淵 第803号 2月号
岸 達志	小田原の文学発掘
扣之帳刊行会	扣之帳 50号
KK ベストセラーズ	歴史人 No.63号 関東戦国争乱!
宮帯出版	北条氏康の子供たち
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第199集
神奈川県立歴史博物館	石展 かながわの歴史を彩った石の文化
渋沢栄一記念団	青淵 第804号 3月号
大成エンジニアリング株式会社	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書38 浄業寺跡第2次調査 三ノ宮・上竹ノ内遺跡
武村雅之	神奈川県における関東大震災の慰霊碑・記念碑・遺構(その3 県東部編)
首都大学東京 大学院 都市環境科学研究科 観光科学域	観光科学研究 第9号 2016年3月
寒川町教育委員会	平成24・25年度試掘調査
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書41 船久保遺跡第2次調査
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第200集

国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第197集
武田尚子	温泉リゾート・スタディーズ
るるぶ	るるぶFREE春 2016 Vol.45
葉山しおさい博物館	海の有毒生物
県央史談会	県央史談 第55号
かながわ考古学財団	かながわ考古学財団調査報告 312 上粕屋・一ノ郷南遺跡 上粕屋・和田内遺跡
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財調査報告書44 独園寺やぐら群第3次調査
神奈川県立図書館	郷土神奈川 第54号
神奈川県教育委員会	縄文の海 縄文の森 平成27年度 かながわの遺跡展 かながわの遺跡巡回展
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第42号
第50回全国史跡整備市町村協議会大会 実行委員会	第50回 全国史跡整備市町村協議会 大会議事録
亀山桃子	歴史は動かず
亀山桃子	永沼家の人々
鳥取市・鳥取市観光協会	鳥取旅時間
デアゴスティーニ	日本の神社 No.98
ネコ・バブリッシング	シアワセが待つ週末の山へ! 山遊び入門サポートBOOK
箱根町企画観光部企画課広報情報班編	統計はこね 平成27年度版
伊勢原市	神奈川県伊勢原市 田中・第六天遺跡 第4地点 発掘調査報告書
東海地区博物館連絡協議会	平成27年度 東海地区博物館連絡協議会 日本博物館協会東海支部 理事会・総会報告書
渋沢史料館	渋沢栄一と清水建設株式会社
貫達人	鎌倉 第120号
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書42 西富岡・長竹遺跡第2次調査
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書39 神成松遺跡第6地点
ハーバーコリンズ・ジャパン	ビジュアル戦国王003
野生動物保護管理事務所	平成27年度富士箱根伊豆国立公園箱根地域シカ管理対策検討調査業務 報告書
かながわ考古学財団	神奈川県考古学財団調査報告315 戸田小柳遺跡
川崎市立日本民家園	家で生まれる、家と育つ 子供の習俗とくらし
川崎市立日本民家園	むか〜しむかしの道具たち 昔話が伝えるくらし
川崎市立日本民家園	日本民家園収蔵品目録21 旧佐地家門・供待、水車小屋、沖永良部の高倉、棟持柱の木小屋
大阪狭山市立郷土資料館	大阪狭山市 大阪狭山市立郷土資料館 狭山藩北条氏 戦国大名小田原北条五代の末裔
神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会会報 第87号
国立歴史民俗博物館	企画展示 万年筆の生活誌 筆記の近代
扣之帳刊行会	扣之帳 五十一号

松井洋子, マティ・フォラー 責任編集	ブロムホフ蒐集目録 = The Blomhoff collection at the National Museum of Ethnology, Leiden : ライデン国立民族学博物館蔵 : ブロムホフの見たかった日本
伊勢原市教育委員会	伊勢原市歴史文化基本構想 歴史文化遺産の適切な継承とまちづくりへの活用に向けて
かながわ考古学財団	かながわ考古学財団調査報告 316 小原台堡壘跡・小原第3遺跡 第2次調査防衛大学校浴場棟新設に伴う発掘蝶さん
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 中里遺跡 発掘調査報告書 第I分冊(本文編)
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 中里遺跡 発掘調査報告書 第II分冊(遺構図・遺構写真編)
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 中里遺跡 発掘調査報告書 第III分冊(遺物図編)
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 中里遺跡 発掘調査報告書 第IV分冊(遺物写真編)
公益財団法人かながわ考古学財団	平成二十六年度公開セミナー記録集 考古学から見る中世都市鎌倉の海浜地域
勝俣正次	冤罪 逆川事件 捏造された箱根用水の歴史
特定研究「語り物文芸の絵画化享受環境に関する基礎的研究」	研究成果報告 〈曾我物語〉の絵画化と文化環境 物語絵・出版・地域社会
公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団、近現代歴史資料課市史資料室担当	報告書 昭和40年代の横浜市広報ポスター
川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要 第28集
文化庁文化財部記念物課	東日本大震災の復興と埋蔵文化財保護 中間報告
文化庁 水中遺跡調査検討委員会	『日本における水中遺跡保護の在り方について』 (中間まとめ)
大磯町郷土資料館	大磯町郷土資料館年報 平成25年度
二本松市教育委員会	二本松市文化財調査報告書 第59集 平成27年度市内遺跡試掘調査報告書
二本松市教育委員会	二本松市文化財調査報告書 第60集 二本松城跡24 平成27年度発掘調査報告書
佐久市五郎兵衛記念館 編	佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第6集
寒川町	寒川町史研究 第28号
横浜市史資料室	横浜市史資料室紀要 第6号
明治大学 学芸員養成課程	MUSEOLOGIST 31 2015年度 明治大学学芸員養成課程年報
明治大学 学芸員養成課程	MUSEUM STUDY 27 2015年度 明治大学学芸員養成課程紀要
相模原市立博物館	相模原市立博物館研究報告 第24集
株式会社武蔵文化財研究所	神奈川県相模原市 中村遺跡第7地点
ふじさんミュージアム	ふじさんミュージアム展示解説
逗子市教育委員会	神奈川県逗子市埋蔵文化財発掘調査報告書10
御殿場市教育委員会	静岡県御殿場市 中田遺跡(VII次調査)
御殿場市教育委員会	静岡県御殿場市 松ノ木遺跡(VIII次調査)
町田市立自由民権資料館	民権ボックス29号 中島信行と俊子
町田市立自由民権資料館	自由民権 29号
株式会社 ポプラ社	完全図解! 歴史人物データファイル1 織田信長
沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館資料集 29 古文書16 長浜大川家(大屋)文書目録
鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書32 平成27年度発掘調査報告 第1分冊

鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 32 平成 27 年度発掘調査報告 第 2 分冊
小田原市郷土文化館	小田原市郷土文化館研究報告 No.52
吉田一忠	歌川広重画 家康が名付けた善財童子の旅を描く 東海道五十三次
神奈川県温泉地学研究所編集部	神奈川県温泉地学研究所報告 第 47 巻
秦野教育委員会生涯学習課文化財担当	市制施行六十周年記念事業 大津雲山展
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館年報 平成 26 年度
公益財団法人 渋沢栄一記念財団	青淵 第 806 号 5 月号
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第 201 集
板橋区教育委員会	第 14 回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究
東京家政大学博物館	東京家政大学博物館 紀要 第 21 集
植松 みさと	文化財建造物における障壁画の保存管理に関する研究
公益財団 神奈川文学振興会	100 年目に出会う 夏目漱石
相模原市教育委員会教育局生涯学習部博物館	津久井町史 通史編 原始・古代・中世
松戸市教育委員会	松戸市史 上巻(改訂版) 原始・古代・中世
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 前田 A 遺跡 第 3 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 中通 C 遺跡 第 2 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 中通 C 遺跡 第 3 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 矢畑金山遺跡 第 19 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県平塚市 長者窪遺跡 第 1 地点 発掘調査報告書
横須賀市教育委員会編	横須賀市文化財調査報告書 第 53 集 宗元寺跡 E 地点確認調査報告 近代化遺産・近代遺跡調査概報集Ⅷ 埋蔵文化財発掘調査概報㊹XII
長野市立博物館	伊勢町八田家所蔵品調査報告(兼長野市立博物館 収蔵資料目録 民俗 3 歴史 16)
長野市立博物館	海津城の主たち
長野市立博物館	長野市立博物館 紀要 第 17 号(人文系)
国際文化財株式会社	神奈川県厚木市恩名仲町遺跡第 11 地点発掘調査報告書
国立ハンセン病資料館	国立ハンセン病資料館 平成 26(2014)年度 年報
鍛冶屋健司	TADANORI YOKOO ART OF INSPIRATION
相模原市教育委員会教育局生涯学習部博物館	相模原市史ノート 第 13 号
鎌倉市教育委員会	鎌倉の埋蔵文化財 19 平成 26 年度発掘調査の概要
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館資料集 第 40 号
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館研究報告(自然科学) 第 63 号
成田山書道美術館	平成 27 年度 成田山文化財団年報 第 7 号
三芳町教育委員会編	中東遺跡第 6 地点(4 次)・第 7 地点発掘調査報告書
伊豆の国市	伊豆の国市 文化財年報 2
佐藤今朝夫	被災写真救済の手引き 津波・洪水などで水損した写真への対応マニュアル
斎藤茂吉記念全国大会運営委員会	斎藤茂吉記念歌集 第 42 集

藤池弘久	伊豆史談 通巻百四十六号
公益財団法人 渋沢栄一記念財団	青淵 第 807 号 6 月号
古代生活実験室	平成 27 年度 夏期特別展 古代生活実験室 とにかくやってみよう！
平塚市博物館	平塚市博物館年報 No.39
平塚市博物館	平塚市博物館研究報告 自然と文化 No.39
石仏を調べる会	平塚の石仏 改訂版 10 土沢地区編
藤沢市文書館	歴史をひもとく藤沢の資料 1 御所見地区
藤沢市文書館	藤沢市文書館 紀要三十四
藤沢市文書館	藤沢市史料集三十九 相模国鎌倉郡小塚村「御用留」(9) 明治 7 年(上)
藤沢市文書館	藤沢市史料集四十 相模国鎌倉郡小塚村「御用留」(10) 明治 7 年(下)
横浜植物会	横浜植物会年報 45 号
株式会社三笠書房	もっと知りたい！忍者
小田原市教育委員会	平成 27 年小田原市遺跡調査発表会 発表要旨
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書 第 176 集 平成 17 年度小田原市緊急発掘調査報告書 7 高田宮町遺跡第Ⅲ地点
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書 第 177 集 平成 17 年度小田原市緊急発掘調査報告書 8 小田原城下香沼屋敷遺跡第Ⅷ地点
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書 第 178 集 平成 22 年度小田原市緊急発掘調査報告書 1 別堀十二天遺跡第Ⅷ地点
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書 第 179 集 史跡小田原城跡御用米曲輪修整整備事業報告 1 史跡小田原城跡御用米曲輪発掘調査概要報告書
小田原市教育委員会	小田原の遺跡探訪シリーズ 11 酒匂遺跡群 砂丘上に広がる酒匂川左岸の遺跡
小田原市教育委員会	遺跡講演会 岩手県宮古市の縄文文化 東日本大震災復興支援で結ばれた宮古市と小田原市の絆 資料集
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要 第 37 号
公益財団法人 横浜開港資料館	横浜開港資料館紀要 第 34 号
湖西市教育委員会	静岡県湖西市 市内窠跡分布調査報告書 市内遺跡確認調査報告書 平成 25・26 年度
横浜都市発展記念館	横浜・山下公園 海辺に刻まれた街の記憶
横浜都市発展記念館	横浜都市発展記念館 紀要 第 12 号
横浜都市発展記念館	横浜都市発展記念館資料目録 第 1 集
富士吉田市教育委員会歴史文化課	富士吉田市文化財調査報告書 第 10 集 上中丸遺跡 (第 1 次) 中丸土地区整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
神奈川県教育委員会	神奈川県埋蔵文化財センター 年報 27
ふじさんミュージアム	富士講のヒミツ
神奈川県教育文化研究所	所報 2016
静岡県教育委員会文化財保護課	静岡県文化財調査報告書 第 67 集 伊豆半島の石丁場遺跡 資料編
下重 清	小田原地方史研究 第 28 号
神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所	神奈川県埋蔵文化財調査報告 61
静岡市立登呂博物館	静岡市立登呂博物館館報 21 平成 26 年度

(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 808 号
有限会社 吾妻考古学研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 45 日向・東新田原遺跡 県道 64 号 (伊勢原津久井) 道路改良工事に伴う発掘調査
株式会社 玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 46 用田大河南遺跡Ⅲ 県道 22 号 (横浜伊勢原) 道路改良工事に伴う発掘調査
大雄山最乗寺	大雄 2016 年盛夏号 (通巻 143 号)
山崎 准	別冊宝島 2478 号 戦国史を動かした武将の書簡
神奈川県民俗芸能保存協会	かながわの民俗芸能 第 80 号
武相の女性・民権とキリスト教研究会	武相の女性・民権とキリスト教
神奈川県立公文書館	平成 27 年度 神奈川県立公文書館年報
川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム年報 平成 27 年度
扣之帳刊行会	扣之帳 五十二号
全国史跡整備市町村協議会	全史協会報 平成 27 年度 全国史跡整備市町村協議会
国立ハンセン病資料館	国立ハンセン病資料館 2016 年度春季企画展 「らい予防法」をふりかえる
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター	埋蔵文化財ニュース 162
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター	埋蔵文化財ニュース 163
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター	埋蔵文化財ニュース 164
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター	埋蔵文化財ニュース 165
神奈川県立生命の星・地球博物館	神奈川県立生命の星・地球博物館年報 第 21 号 (2015 年度)
昭和館	昭和館館報 平成 27 年度
平塚市博物館	夏季特別展 レンズが見たひらつか 2 1976-2016
株式会社文化財保存協会	国指定史跡 水戸徳川家墓所 保存整備 事業報告書 I 平成 22~23 年度
株式会社文化財保存協会	茨城県指定史跡 西山壮 災害復旧 事業報告書 平成 24~26 年度
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 809 号
土浦市立博物館	土浦市立博物館 紀要 第 26 号
土浦市立博物館	土浦市立博物館 年報 第 28 号
藤沢市教育委員会	藤沢市文化財調査報告書 第 51 集
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第 42 号
神奈川県立歴史博物館	まぼろしの紙幣 横浜正金銀行券
北原實徳	神奈川県川崎市 下麻生古墳群
横浜市歴史博物館	すくすく育てみんなの願い -出産と育児をめぐるモノがたり-
横浜市歴史博物館	楽しい浮世絵ヒストリー 丹波コレクションの世界
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館資料目録 第 24 集
横浜市歴史博物館	横浜のあゆみ -ヒト・モノ・マチ-
横浜市歴史博物館	称名寺貝塚 土器とイルカと縄文人

博物館デビュー支援事業実行委員会・横浜市歴史博物館	文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館創造活動支援事業 平成 27 年度「学校内歴史資料室を活用した博物館デビュー支援事業」 年報
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館 紀要 第二十号
横浜市歴史博物館・(公財)横浜市ふるさと歴史財団	横浜市歴史博物館 調査研究報告 第 12 号
横浜市歴史博物館・(公財)横浜市ふるさと歴史財団	大昔のくらしをさぐる
玉川文化財研究所	神奈川県厚木市 中依知宮ノ前遺跡 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県伊勢原市 三ノ宮・前畑遺跡 第 2 地点 発掘調査報告書
㈱玉川文化財研究所・安西工業株	神奈川県茅ヶ崎市 石上遺跡 第 3 次調査 発掘調査報告書
斎藤洋一	信州農村開発史研究所報 第 136 号
藤沢市教育委員会	藤沢市文化財調査報告書 第 51 集
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 810 号
信州農村開発史研究所	水と村の歴史 信州農村開発史研究所紀要 第 29 号
株式会社イビソク 神奈川営業所	相模原市 下溝稲荷林遺跡 第 2 地点-宅地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-
茅ヶ崎市教育委員会	茅ヶ崎市文化資料館 年報 2015
茅ヶ崎市教育委員会	文化資料館調査研究報告 25
国立大学法人 豊橋技術科学大学	豊橋市指定有形文化財 商家「駒家」(主屋・脇門・離れ座敷・茶室・南土蔵・中土倉・北土倉・北倉) 保存修理工事報告書
国立大学法人 豊橋技術科学大学	豊橋市二川町の醸造施設建物調査報告書 ～東駒谷と西駒谷を中心に～
三浦勝男	鎌倉 第 121 号
神奈川県温泉地学研究所	神奈川県温泉地学研究所観測だより 通巻第 66 号 (2016)
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 47 上粕屋・和田内遺跡第 5 次調査 県道 603 号(上粕屋厚木) 道路改良工事に伴う発掘調査
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 49 名越坂北やぐら群 平成 27 年度 急傾斜地崩壊対策工事に伴う発掘調査
江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要 第 6 号
江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第 30 集 浅草地域のあゆみ -江戸の信仰とにぎわい-
江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第 31 集 東京都江戸東京博物館 調査報告書 第 30 集
日本大学通信教育部学芸員コース	想古 -第 9 号-
文藝春秋	大戦国史 最強の武将は誰か?
大雄山最乗寺	大雄 2016 年錦繡号(通巻 144 号)
杉山博久	足柄を散策する -文学遺跡を訪ねて-
扣之帳刊行会	扣之帳 五十三号
日本大学生物資源科学部博物館	日本大学生物資源科学部博物館 博物館報 No. 25
桑山童奈	科学研究費助成事業 研究成果報告書 江戸時代の神奈川県域における絵図の出版状況および浮世絵との関係についての研究
株式会社 斉藤建設埋蔵文化財調査部	神奈川県平塚市 御殿E遺跡第 3 地点発掘調査報告書 -御殿 2 丁目 1020 番 1 ほか 3 筆-

川崎市青少年科学館(かわさき宙(そら)と緑の科学館)	川崎市自然環境調査報告書Ⅷ
川崎市青少年科学館(かわさき宙(そら)と緑の科学館)	川崎市青少年科学館紀要 第26号
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館 要覧 平成28年度版
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第811号
沼津市明治史料館	市民が見た昭和の戦争
板橋区立郷土博物館	第17回 伝統工芸展 いたばしの職人 ～モノと人～
目代邦康、鈴木雄介、松原典孝	シリーズ 大地の公園 関東のジオパーク
静岡市立登呂博物館	静岡市登呂博物館館報 22 -平成27年度-
三島市郷土資料館	三島市郷土資料館企画展 駿東・北伊豆の戦国時代 -北条五代と山中城-
株式会社 アーク・フィールドワークシステム	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 50 下大曲一丁畑遺跡 平成27年度小出川河川改修工事に伴う発掘調査
公益財団法人 かながわ考古学財団	かながわ考古学財団調査報告 317 宮山中里遺跡 III 一般国道468号(さがみ縦貫道路) 建設事業に伴う発掘調査
鈴木晴彦	集英社版 学習まんが 日本の歴史 8 戦国時代と天下統一 戦国～安土・桃山時代
品川区立品川歴史館	平成28年度企画展特別展 品川産業事始 -日本を支えた近代産業群-
新居関所史料館	新居関所史料館 旅籠紀伊国屋資料館 年報 平成26・27年度
NPO法人 神奈川東海道ウォークガイドの会	改訂版 神奈川の宿場を歩く
TAC出版編集部	おとな旅プレミアム 箱根
芦之湯観光協会	第二十四回 歴史の里 芦刈まつり
東京家政学院 生活文化博物館編	2016 東京家政学院 生活文化博物館 移管資料展(3) 民族衣装ってポップ、刺繍
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第812号
天理大学附属天理参考館	天理参考館報 第29号
東京学芸大学附属大泉小学校 5年生	平成28年度 箱根フリータイム報告書
神奈川県教育委員会生涯学習部文化遺産課	神奈川県 文化財目録 (平成28年9月1日現在)
神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会 加盟館園職員名簿 2016
日野市立新撰組のふるさと歴史館	日野市立新撰組のふるさと歴史館叢書 第十四輯 特別展 幕臣尊攘派 -浪士組から江戸開城へ 山岡鉄舟らの軌跡-
リストデベロップメント株式会社、株式会社 四門 文化財事業部	神奈川県横浜市港南区 笹下町山戸ヶ谷遺跡 (仮称) 港南笹下三丁目地内分譲計画に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
公益財団法人 神奈川文学振興会	安岡章太郎展 - (私) から (歴史) へ
平塚市博物館	平成28年秋季特別展 知られざる平塚のロケット開発
福井泰代	おにぎりからダムまで20兆円の入札ビジネス
公益財団法人 下中記念財団	公益財団法人下中記念財団 2016年報
山北町地方史研究会	足柄乃文化 第42号
山北町地方史研究会	足柄乃文化 第43号
世田谷区立郷土資料館	平成28年度特別展図録 国重要文化財指定記念 野毛大塚古墳展

世田谷区立郷土資料館	旧太子堂村 森家文書 御用留 三 世田谷叢書 第十集
古林賢恒	平成 28 年度神奈川県もり・みず市民事業支援補助金交付事業 箱根山地のシカ問題を考えよう 箱根山の自然をこれ以上悪化させないために
古林賢恒、柏木聰	平成 28 年度神奈川県もり・みず市民事業支援補助金交付事業 緊急報告書 仙石原のゴルフ場、湿原植物群落周辺におけるシカの生活痕調査
古林賢恒	箱根のシカ対策に向けて 仙石原編
古林賢恒	箱根のシカ対策に向けて 外輪山里山編
古林賢恒	箱根のシカ対策に向けて 外輪山森林編 暫定版
毛呂山町歴史民俗資料館	毛呂山町歴史民俗資料館 第 19 回特別展解説図録 古道と宿の景観 ～毛呂山の宿みち歴史探訪
(公財) 日本博物館協会	全国博物館園職員録 (平成 28 年)
日本文化保護協会	飛天 平成 28 年会報
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 812 号
箱根を守る会	自然保護と開発 箱根を守る会 50 周年記念
株式会社アーク・フィールドワークシステム	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 51 神成松遺跡第 9 地点 県道 603 号 (上粕屋厚木) 道路改良工事に伴う発掘調査
相模原市教育委員会	田名半在家遺跡資料調査報告書—田名半在家遺跡 G 地点出土の龍文鏡—
有限会社 吾妻考古学研究所	相模原市 田名半在家遺跡 G 地点—発掘調査報告書—
相模原市教育委員会	相模原市埋蔵文化財調査報告 50 津久井城跡 不動平地点—範囲確認調査報告書—
神奈川県教育委員会 教育局 生涯学習部 文化遺産課 中村町駐在事務所	平成 28 年度かながわの遺跡展・巡回展 かながわの最初の現代人—旧石器時代のヒトと社会—
公益財団法人神奈川文学振興会	絵本作家・西村繁男の世界展 やこうれっしゅで出発!
公益財団法人神奈川文学振興会	神奈川近代文学館年報 2015 年 (平成 27 年) 度
茅ヶ崎市教育委員会社会教育課	茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告 47 神奈川県茅ヶ崎市 市内遺跡試掘・確認調査報告 XIV—平成 26 (2014) 年度実施の埋蔵文化財試掘・確認調査報告—
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館調査研究報告 第 12 号
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館紀要 第 20 号
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 815 号
横浜市都市発展記念館	焼け跡に手を差しのべて 戦後復興と救済の軌跡
株式会社便利堂	便利堂創業 130 周年記念出版 時を超えた伝統の技—文化を未来に手渡すコロナイプによる文化財複製—
板橋区立郷土資料館 齊藤千秋	武具繚乱—関谷弘道氏甲冑刀剣類コレクションを中心に—
星まつりを調べる会	里に降りた星たちを訪ねて—星まつりを調べる会記録文集
藤沢市教育委員会	南鍛冶山遺跡発掘調査報告書 第 12 巻 古代 8
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第 203 集
沼津市明治史料館	富士・沼津・三島 3 市博物館共同企画展 駿東・北伊豆の戦国時代 駿豆争乱 国境の攻防
小田原城天守閣	小田原城天守閣展示案内
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 52 船久保遺跡第 3 次調査
大磯町郷土資料館	大磯町郷土資料館年報 平成 27 年度

大磯町郷土資料館	遺跡からみる近代別荘地の形成と展開
渋沢研究会	渋沢研究 第29号
かながわ考古学財団	年報23 平成27年度
国立ハンセン病資料館	2016年度秋季企画展 生きるための熱一スポーツにかける入所者たち一
大井町植物誌調査会	大井町植物目録2016
ふじさんミュージアム	縄文人が目撃した富士山噴火一約五千～四千五百年前の火山災害と復興への歩み一
株式会社斉藤建設埋蔵文化財調査部	神奈川県 鎌倉市 長谷小路周辺遺跡発掘調査報告書一(仮称)由比ガ浜こどもセンター建設に伴う由比ガ浜三丁目194番1、262番1地点の調査一
国立歴史民俗博物館	企画展示 身体をめぐる商品史
川崎市民ミュージアム	旅する人びと 東海道五十三次から世界へ
埼玉県立嵐山史跡の博物館	戦国を生き抜いた武将たち
岡田美術館	箱根で巡る 広重「東海道五十三次」の旅
江戸東京博物館 京都府京都文化博物館 米沢市上杉博物館 読売新聞社	戦国時代展一A Century fo Dreams一
大井町教育委員会	おおいの自然
(財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第814号
大雄山最乗寺	大雄 2017年新春号(通巻145号)
扣之帳刊行会	扣之帳 五十四号
医療法人社団康心会 株式会社四門	神奈川県茅ヶ崎市 西久保 大町B遺跡
町田市立博物館	昔話の道具一むかしむかしにあったとき一
株式会社玉川文化財研究所・安西工業株式会社	神奈川県茅ヶ崎市 石神遺跡 第3次調査発掘調査報告書
ハーバーコリンズ・ジャパン	ビジュアル江戸三百藩 70
日本ユネスコ協会連盟	世界遺産年報2017
1991年三田会記念誌部会	慶応義塾1991年三田会卒業25年記念誌
玉川文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書32 煤ヶ谷古在家遺跡
株式会社陸上競技社	箱根駅伝2017 観戦ガイド
箱根町教育委員会	平成28年度 箱根町教育要覧
町立湯河原美術館	平松礼二 寄贈作品集
国立ハンセン病資料館	国立ハンセン病資料館 重監房資料館 平成27(2015)年度 年報
相模原市教育委員会	相模原市文化財年報 平成27年度の成果
大田区立郷土資料館	大田区立郷土資料館紀要 第21号
平塚市博物館	女の子と男の子のお雛さま～桃と端午の節句人形～
国立歴史民俗博物館	台湾と日本一震災史をともにたどる近現代一
倉持卓司	相模湾産ウミウシ類
大田区立郷土博物館	土器から見た大田区の弥生時代一久ヶ原遺跡発見、90年一
玉川文化財研究所	神奈川県藤沢市 藤沢市北第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群 発掘調査報告書一円行上河内遺跡第3次調査一

国際文化財株式会社	神奈川県相模原市 下森鹿島遺跡第2地点—集合住宅建設事業に伴う発掘調査報告書—
富士宮市・富士宮市教育委員会	富士山を詠む俳句賞作品集 第14回
玉川文化財研究所	神奈川県藤沢市 藤沢市北第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群 発掘調査報告書—下土棚諏訪ノ棚遺跡第4次調査—
玉川大学教育博物館	東京都町田市 田端環状積石遺構—田端遺跡第1次・第2次発掘調査報告書—
渋沢青淵記念財団 竜門社編	青淵 第816号
平塚市博物館 聞き書きの会	聞き書き集 記憶をつないで 第2集
かながわ考古学財団	かながわの考古学 研究紀要22
大成エンジニアリング(株)埋蔵調査部門	神奈川県平塚市 竹ノ内遺跡第5地点 北金目塚越遺跡第18地点 ~宅地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書~
大学共同利用法人 人間文化研究機構	企画展示 身体をめぐる商品史
寒川町	寒川町史調査報告書22 寒川のマッチラベル—三枝惣治氏コレクションより—
逗子市教育委員会	神奈川県逗子市埋蔵文化財発掘調査報告書11 —平成25年度—
公益財団法人 渋沢栄一記念財団 渋沢史料館	渋沢栄一渡仏一五〇年 渋沢栄一、パリ万国博覧会へ行く
三島地域資料研究会	武田善政作 伊豆国全図 三島地域資料研究会史料集
三島市郷土資料館	三島宿関係史料集8「三島傳記、諸用向見合」
三島地域資料研究会	三島市郷土資料館所蔵 安久 杉山家文書目録1
三島市郷土資料館	三島市郷土資料館研究報告9
横浜市史資料室	横浜市史資料室紀要 第7号
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団、近現代歴史資料課市史資料室担当	報告書 横浜の戦争 市民と兵士の記録

(受付順)

3 資料の利用

(1) 貸出

貸出日	資料名	方法	貸出先	使用目的	
12/2	古写真「FUKUZUMI, YUMOTO」、壁石切出しにかかる「約定書」(福住家文書)	貸出	生命の星・地球博物館	特別展「石展2—かながわの大地が生み出した石材—」に出品	展示

(2) 提供

貸出日	資料名 (すべて写真)	方法	貸出先	使用目的	
4/11	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社ネクサス	BS-TBS「にっぽん! 歴史鑑定」平成28年5月9日放映	TV
4/15	北条早雲画像、北条氏康画像	複写	読売新聞東京本社	「戦国時代展」(江戸東京博物館ほか) 広報用	
4/18	北条氏直画像	複写	株式会社アッシュ	『眠れないほど面白い「忍者」』平成28年5月発行	

4/22	北条氏康画像	複写	株式会社集英社	『学習まんが 日本の歴史』8巻「戦国時代と天下統一」	
5/9	二代歌川国貞「東海道ハコ子湯治」	複写	有限会社タンドリーチキン	『マニマニ箱根』(仮) 平成28年6月上旬発行	
5/13	「箱根彩景」より 1-29,1-34,5-3,5-4,5-6,6-7,5-8,5-9,5-11,5-15,1666.Fujiyama from Hakone Village	複写	株式会社プラネット	展示企画「タイムトリップ Mt.Fuji」(仮) 平成29年度予定	
5/15	石曳図屏風	複写	㈱市ヶ谷出版	『日本の城と城下町』(仮) 平成28年6月発行	
5/20	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社ランズ	ユーキャン『日本歴史大地図』 平成28年12月発行	
6/2	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏直画像	複写	株式会社コミュニティネット	『2017年版 戦国手帳』平成28年9月発行	
6/2	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社コミュニティネット	『2017年版 戦国武将列伝カレンダー(仮称)』平成28年9月発行	
6/3	北条氏直画像、北条早雲書状	複写	株式会社グレイル	別冊宝島『戦国史を動かした武将の書簡』	
6/14	曾我物語絵巻	複写	朝日新聞甲府総局	朝日新聞山梨版連載企画「それ行け!やまなし探偵団」の「道志村頼朝伝説」	
6/16	北条早雲画像	複写	熱海温泉誌作成実行委員会	熱海市市制 80 周年記念『熱海温泉誌』	
6/24	織物張文台及硯箱、以天宗清頂相、枇杷小禽図、以天宗清遺偈、本堂襖絵(竜虎図)	複写	株式会社便利堂	早雲寺リーフレット制作	
7/11	塔之澤の植物、歌川広重『箱根七湯図会』より「塔之澤」、千歳橋、函嶺洞門、旭橋、福住楼、一の湯、火伏観音、深沢銭洗弁天	複写	株式会社インクループ	一の湯発行「塔之澤温泉文化財旅館見学ツアーパンフレット」	
7/15	(箱根勝景) 箱根湯本温泉、(国立公園・箱根) 山中の驚異 函嶺洞門	複写	株式会社日経映像	テレビ東京系列「美の巨人たち」平成28年8月13日放映	TV
7/22	石曳図屏風	複写	株式会社碧水社	ユーキャン「城大全」	
7/25	一光斎芳盛「東海道 箱根」	複写	株式会社 K&B パブリッシャーズ	『おとな旅プレミアム箱根』TAC 出版	
7/28	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	テレビ朝日映像株式会社	BS 朝日「歴史ミステリー 日本の城見聞録 北条の城(仮)」平成28年9月8日放映	TV
7/29	五雲亭貞秀「東海道箱根山中」、『箱根彩景色』より「古写真(畑宿)」、「(箱根名所) 箱根関所ヨリ富士ヲ望ム」、「HAKONE STREET」、「ROAD AT HAKONE」	撮影	株式会社 交通新聞社	『箱根さんぽ』(『散歩の達人』別冊ムック) 内特集記事	
8/12	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏綱画像、北条氏政画像、北条氏直画像、芹椋	複写	読売新聞東京本社文化事業部	戦国時代展 図録掲載及び広報利用	
8/17	初代歌川広重「箱根七湯図会」、「七湯の枝折」より「湯本全図、芦之湯風呂」、二代歌川広重「箱根七湯一覧」	複写	K・P クリエイションズ株式会社	「THE CLUB」11月号のうち「箱根七湯特集」	

8/25	北条氏康画像	複写	株式会社 文藝春秋	文春文庫『大戦国史 最強の武将はだれか?』	
8/25	北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏綱画像	複写	毛呂山町歴史民俗資料館	第19回特別展「古道と宿の景観～毛呂山の宿みち歴史探訪～」の展示パネル	展示
8/26	「弥生式土器」、「七湯の枝折」、「出湯乃記」、「七湯方角略図」、「箱根温泉から生まれた文芸作品」、「宮ノ下古写真パネル」、「日本旅行案内」（全て展示室内）	撮影	個人	神奈川県高等学校総合文化祭放送部門大会出品	
8/25	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	埼玉県立嵐山史跡の博物館	企画展「戦国を生き抜いた武将たち」展示図録、写真パネル	展示
9/5	山姥堂の石造山姥像	複写	福知山市教育委員会	日本の鬼の交流博物館特別展「足柄山の金太郎一坂田金時伝承地を巡って」にかかる広報物掲載のため	展示
9/8	常設展示室内	撮影	箱根町観光協会	Facebook における湯本地区紹介	web
9/8	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	三島市郷土資料館	企画展「駿東・北伊豆の戦国時代—北条五代と山中城—」の展示パネル及びパンフレット掲載	展示
9/12	奈良屋旅館古写真（遠景・別館・1号別館）、絵葉書「箱根宮の下奈良屋旅館」	複写	一般社団法人 共同通信社	憲法制定過程をたどる配信記事作成	
9/15	湯本熊野神社写真	複写	株式会社エディトルーム・カノン	『ゆこゆこ 12・1月号』	
9/23	箱根木賀入湯日誌	撮影	個人	研究のため	
9/30	『箱根彩景』より「萬翠楼福住古写真」	複写	NHK エデュケーショナル	放送大学特別講義『森鷗外と明治の青春—「青年」を中心に—』	
10/11	山駕籠	撮影	個人	論文掲載のため	
10/11	「七湯の枝折」のうち「芦之湯全図」	複写	芦之湯観光協会	「芦刈まつり」にかかる広報用資料作成のため	
10/28	北条氏直画像	複写	株式会社 東北新社	ヒストリーチャンネル「合戦前夜～武将たちのストーリー」平成28年11月放映	TV
10/29	箱根駅外二ヶ村組合「議事録」より芦之湯村関係資料	撮影	個人	論文作成のため	
11/25	古写真 (FUKUZUMI, YUMOTO)、「約定書」(壁石切出しにかかる)	複写	神奈川県立生命の星・地球博物館	企画展「石展2—かながわの大地が生み出した石材—」	展示
12/4	サメの歯の化石	撮影	個人	論文作成のため	
12/8	湯本温泉と小田原馬車鉄道（彩色写真「B22.YUMOTO HAKONE」）	複写	株式会社 天夢人	ハーバーコリンズ・ジャパン社『週刊 ビジュアル江戸三百藩』70号	

12/8	北条早雲画像	複写	富士・沼津・三島 三市博物館連絡協 議会	三市博物館共同企画展「駿 東・北伊豆の戦国時代」ス タンプラリー景品	
12/12	北条早雲画像	複写	株式会社テレビ朝 日	「クイズプレゼンバラエ ティーQさま!!」12月19 日放映	TV
12/12	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条 氏直画像	複写	株式会社コミュニ ティネット	『戦国テクノロジー（年 表）』	
12/12	北条氏政画像、北条氏直画像、片桐且元の書状	複写	株式会社コミュニ ティネット	読むクリアファイル『戦国 武将たちの花押（仮称）』	
12/15	北条氏康画像	複写	NHK 静岡放送局	「まもなく放送！平成 29 年大河ドラマ『おんな城主 直虎』ご当地トーク～静岡 市～」	TV
12/15	古写真（FUKUZUMI,YUMOTO）	複写	1991 年三田会記 念誌部	1991 年三田会記念誌	
12/20	寄木パズルで模様づくり、箱根のむかしばなし(金 時伝説)、よみがえる箱根関所、寄木細工のできる まで、箱根土産、国際観光地・箱根、温泉観光地へ の動き	撮影	個人	小学 4 年 社会科授業の資 料収集のため	
12/28	金時宿り石、金時神社	複写	株式会社アド・グ リーン	月刊「旅の手帖」3月号「も のがたりの舞台へ」（仮題）	
12/28	二代歌川広重「箱根七湯一覧」	複写	株式会社アーテ ファクトリー	ホテル壁面装飾	
1/4	「締約書」（明治 26 年、奈良屋文書）、チェアー、 山駕籠（彩色写真）	撮影	株式会社テレビマ ンユニオン	TBS 系「世界ふしぎ発見！ #1422 箱根・NZ 篇」平成 29 年 1 月 28 日放映	TV
1/6	『早雲寺文書』『伊勢宗瑞書状』九月廿一日 小笠 原左衛門佐 宛	複写	三重県環境生活部	『三重県史』編さん作業	
1/13	北条氏政画像	撮影	株式会社東北新社	ヒストリーチャンネル「合 戦前夜」平成 29 年 2 月放 映	TV
2/1	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像	複写	鎌倉市教育委員会	（仮称）「鎌倉歴史文化交 流センター」（平成 29 年度 開館予定）内の解説パネル	展示
2/1	箱根御関所日記書抜	撮影	個人	大学の講義および研究（朝 鮮通信使）のため	
2/6	北条氏政画像	複写	株式会社 フリー ピット	テレビ朝日放送「ワイド！ スクランブル」平成 29 年 2 月 7 日放映	TV
2/9	東海道名所図会	複写	テレコムスタッフ 株式会社	NHK WORLD「DESIGN TALKS PULS 箱根寄木 細工」平成 29 年 2 月 23 日 放映	TV
2/9	常設展示内展示資料及び解説パネル	撮影	バリューマネジメ ント株式会社	インターネットサイト 「HISTRIP」への記事掲 載	web

2/10	北条氏直画像	複写	株式会社 えふぶんの壱	BS プレミアム「出陣！城攻めトレッキング～悲運なり山中城～」平成 29 年 3 月 15 日放映	TV
2/16	北条早雲画像、明治時代の箱根の古写真（箱根宿・宮ノ下・塔之澤）	複写	株式会社 日経映像	テレビ東京「歴史の道 歩き旅」2月27日～3月3日放映	TV
2/17	明治時代の畑宿写真、湯場「箱根名産物産所 よろづや喜三郎」写真	複写	合同会社ズーム	J:COM 番組「私立輝女学園モノコト部（寄木細工特集）」	TV
2/15	北条氏政画像	複写	株式会社フジテレビジョン	フジテレビ「おじゃMAP!!」平成 29 年 2 月 15 日放映	TV
3/5	石曳図屏風	複写	IVS テレビ制作株式会社	日本テレビ「ザ！鉄腕!DASH!!」3月5日放映	TV
3/21	北条早雲画像	複写	株式会社 碧水社	週刊ビジュアル戦国王	
3/21	伊勢宗瑞書状（9月21日付）	複写	株式会社 碧水社	週刊ビジュアル戦国王	
3/21	有楽道中双六	撮影	NHK 制作局	NHK 総合「ブラタモリ」	TV

「提供方法」凡例
複写：デジタル
撮影：現物などの撮影

「使用目的」凡例（成果品の形状）	
TV：テレビ放映	展示：展示物
無印：印刷物等	

○箱根町立郷土資料館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の設置、管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 博物館法(昭和26年法律第285号)に基づき、考古資料、民俗資料、文書資料等の箱根の歴史に関する資料を収集、保管及び展示等を行うとともに、これらの資料に関する調査研究と教育普及活動等を行い、町民の文化の向上等に資するため、郷土資料館を箱根町湯本266番地に設置する。

(職員)

第3条 郷土資料館に、館長その他の必要な職員を置く。

(入館制限等)

第4条 箱根町教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、次の各号のいずれかに該当する場合には、郷土資料館の入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) その他郷土資料館の管理上不相当と認められるとき。

(観覧料)

第5条 郷土資料館の展示品を観覧しようとする者は、観覧料を納付しなければならない。

2 観覧料の額は、次表のとおりとする。

区分	観覧料の額(1人1回につき)			
	一般(高校生以上の者)		小学生及び中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
一般展示	200円	150円	100円	50円
特別展示	300円以内で町長が定める額			

3 小・中学生(団体は除く。)が土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に観覧しようとするときは無料とする。

(観覧料の減免)

第6条 町長は、前条の規定にかかわらず、町民が社会教育の団体活動として観覧する場合及び町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧する場合並びに公益その他特に必要があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第7条 すでに納付された観覧料は、返還しない。ただし、観覧しようとする者の責めに帰さない理由により観覧できなくなった場合、その他正当な理由がある場合は、この限りでない。

(損害賠償)

第8条 入館者が郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷し、または亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、またはその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、郷土資料館の管理等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則 抄

1 この条例は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成6年3月22日条例第9号)

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日条例第15号)

この条例は、平成11年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項の改正規定は、平成11年7月1日から施行する。

附 則(平成17年6月27日条例第13号)

この条例は、公布の日から施行する。

○箱根町立郷土資料館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、箱根町立郷土資料館条例(昭和58年箱根町条例第6号。以下「条例」という。)第9条の規定に基づき、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 郷土資料館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要であると認めるときは、開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第3条 郷土資料館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎週水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する国民の祝日に当たる日を除く。)
- (2) 毎月の最終月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日)
- (3) 12月28日から翌年1月4日まで

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

(入館券の交付)

第4条 郷土資料館の資料(以下「資料」という。)を観覧しようとする者は、入館券(第1号様式)の交付を受けなければならない。

2 入館券の交付を受けた者は、退館の際これを返還しなければならない。

(観覧券の交付)

第5条 観覧料を納付した者に対しては、観覧券(第2号様式又は第3号様式)を交付する。

(観覧料の減免)

第6条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を免除する。

- (1) 町民が社会教育の団体活動として観覧するとき。
- (2) 町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。
- (3) 町が主催する資料に関する講演会、研究会等の活動として観覧するとき。
- (4) その他町長が公益上特に必要と認めるとき。

第7条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を減額する。

(1) 町民以外の者が社会教育の団体活動として観覧するとき。

(2) 学校(町内の学校を除く。)が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。

(3) その他町長が特に必要と認めるとき。

第8条 観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減額(免除)申請書(第4号様式)を町長に提出し、その承認を受けなければならない。

(優待券)

第9条 教育委員会は、必要と認める者に対して優待券を発行することができる。

(学習室の利用)

第10条 学習室は、学校教育、社会教育等に関する活動のために利用することができる。

2 学習室を利用しようとする者は、学習室利用申請書(第5号様式)を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

(入館者の遵守事項)

第11条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 指定された展示品以外の展示品に手を触れないこと。

(2) 許可なく展示品又は資料を模写又は撮影しないこと。

(3) 定められた場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。

2 前項各号に掲げるもののほか、教育委員会は、必要に応じ入館者の行為を制限することができる。

(資料の館外貸出し)

第12条 博物館、図書館、学校その他教育委員会が適当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会に資料館館外貸出承認申請書(第6号様式)を提出し、その承認を受けなければならない。

3 資料の館外貸出期間は、貸出しを受けた日から30日以内とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを延長することができる。

4 教育委員会は、館務の都合により必要があるときは、貸出期間中であっても、貸出しをしている資料の返還を求めることができる。

5 資料の館外貸出しを受けた者が、貸出期間中に資料を損傷又は亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、又は損害を賠償しなければならない。

(館外貸出資料の利用方法)

第13条 資料の館外貸出しを受けた者は、当該資料を承認を受けた利用の目的以外に利用してはならない。

(資料の寄贈及び寄託等)

第14条 教育委員会は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた資料の館外貸出しは、寄託者の承諾がある場合のほかは、行うことができない。

3 教育委員会は、資料の寄贈を受けた場合にあっては寄贈資料受領書(第7号様式)、資料の寄託を受けた場合にあっては資料受託書(第8号様式)を交付するものとする。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか、郷土資料館の管理に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成18年2月20日教委規則第4号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

○箱根町立郷土資料館処務規程

(趣旨)

第1条 箱根町立郷土資料館(以下「資料館」という。)における処務については、この訓令の定めるところによる。

(事務分掌)

第2条 資料館における事務分掌は、おおむね次のとおりとする。

(1) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関すること。

(2) 予算に関すること。

(3) 物品の収納及び保管に関すること。

(4) 資料館の庶務に関すること。

(5) 施設及び設備の維持管理に関すること。

(6) 観覧券及び物品等の販売にかかる収納に関すること。

(7) 施設及び資料等の使用、利用承認に関すること。

(8) 館員の服務に関すること。

(9) 特別展の開催に関すること。

(10) 渉外及び宣伝に関すること。

(11) 資料館資料の収集・保管及び調査研究に関すること。

(12) 資料館資料の展示・閲覧及びその他教育普及に関すること。

(13) 生涯学習課との連絡調整に関すること。

(専決)

第3条 館長の専決事項は、別表に定めるとおりとする。

2 館長は、前項に定める専決事項以外のものであってもその事務内容が専決事項に準ずるものは、専決することができる。

(専決事項の制限)

第4条 館長は、前条の規程にかかわらず、重要若しくは異例と認められる事項又は疑義のある事項については、上司の決裁を受けなければならない。

(代決)

第5条 館長が不在のときは、あらかじめその事務処理について、特に指示を受けた事項又は緊急やむを得ない事項については、上席の館員がその事務を代決することができる。

2 代決した事項については、施行後速やかに館長の後閲を受けなければならない。

(日誌及び日報)

第6条 館長は、毎日、日誌に事件及び処務の概要を記録して、1週間ごとに上司の検閲を受けなければならない。

2 館長は月報を作製し、翌月3日までに上司へ報告しなければならない。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、資料館の処務については、教育委員会の処務の例による。

附 則

この訓令は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日教委訓令第1号)

この訓令は、平成11年4月1日から施行する

附 則(平成14年5月20日教委訓令第1号)

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

※ 添付様式の掲載は省略

入館者の声

資料館の休憩コーナーに置いてある雑記帳に、多くの来館者から様々なご意見があり、その数は2016年4月から1年間で約123件あった。今回はその中から、いくつか抜粋した。

■パズルがとっても楽しかった。難しいのがとけて、スッキリしたキブン！
おもしろかった～！！

■義母、妻、次女と一緒に観光に来ました。
天気にも恵まれ、いい旅になりました。幸せです。ありがとうございます。

■しゅうがくりょこうにびったりですね～

■maraming akong nakita dito nagulat ako.
very Good.
(私は、そこで見た多くの物に驚かされた。とても良かったです。)

■展示品もよかったのですが、やはりパズルがやりごたえがありました。
自分がいた時は人が少なかったのもっと多くの人に見てもらいたいです。

■今日だけの古い道具を学芸員の皆様に説明頂いたり、手で触れさせていただき、よき旅の思い出となりました。ありがとうございます。
寄木細工の作り方、象がん細工の作成方法もわかりました。感謝です。
あとは、雨が降りませんように。

■福島県いわき市から参りました84歳女。
昔我が家にあった道具をみてなつかしく思い出しました。
我が家もかや屋根の家でした。昨日はロープウェーで富士山をたんのうしました。
楽しい旅でした。

■藤沢市在住の者です。箱根には何度も来てますがこちらに来館したのは今日が初めてで内容の深さに感動しました。友達に教えてあげたいと思いました。

■わらじ作りが奥が深く楽しく過ごさせてもらいました。受付の方が親切で、より良い時間が過ごせました。ありがとうございました。

箱根町立郷土資料館

館 報 第 34 号

発行日 平成 29 年 5 月 22 日
編集 箱根町立郷土資料館
発行 〒250-0311
神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266
TEL 0460(85)7601 (生涯学習課)

ホームページ [http://www.town.hakone.kanagawa.jp
/index.cfm/6,420,14,99,html](http://www.town.hakone.kanagawa.jp/index.cfm/6,420,14,99,html)

メールアドレス kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp
